（記載上の注意）
① 減価償却費が損益計算書に計上される有形固定資産と、減価償却費相当額が損益外となる有形固定資産各々について記載すること。
② 「無形固定資産」、「投資その他の資産」についても、減価償却費相当額が損益外となるものがある場合には、「有形固定資産」に準じた様式により記載すること。
③ 「有形固定資産」、「無形固定資産」、「投資その他の資産」の欄は、貸借対照表に掲げられている科目の区別により記載すること。
④ 「期首残高」、「当期増加額」、「当期減少額」、及び「期末残高」の欄は、当該資産の取得原価によって記載すること。
⑤ 「減価償却累計額」の欄には、減価償却費を損益計算書に計上する有形固定資産にあっては減価償却費の累計額を、特定の償却資産にあっては損益外減価償却相当額の累計額を、無形固定資産及び投資その他の資産にあっては償却累計額を記載すること。
⑥ 「減損損失累計額」の欄には、減損損失相当額の累計額を計上することとし、減損損失を損益計算書に計上する場合は「当期損益内」の欄に、減損損失を損益計算書に計上しない場合は「当期損益外」の欄にそれぞれ記載すること。
⑦ 期末残高から減価償却累計額及び減損損失累計額を控除した残高を、「差引当期末残高」の欄に記載すること。
⑧ 災害による廃棄、滅失等の特殊な理由による増減があった場合は、その理由及び設備等の具体的な金額を注記すること。

⑵ たな卸資産の明細

（単位：千円）

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・製造・振替	その他	払出・振替	その他		

（記載上の注意）
① たな卸資産の種類毎に記載すること。
② 「当期増加額」の欄のうち、「その他」の欄には、当期購入・製造又は他勘定からの振替以外の理由によるたな卸資産の増加額を記載し、増加の理由を注記すること。
③ 「当期減少額」の欄のうち、「その他」の欄には、たな卸資産の売却・利用による払出又は他勘定への振替以外の理由によるたな卸資産等の減少額を記載し、減少の理由を注記すること。

⑶ 無償使用国有財産等の明細

区分	種別	所在地	面積（㎡）	構造	機会費用の金額（千円）	摘要
土地						
	小計					
建物						
	小計					
	小計					
合計						

（記載上の注意）
① 減額された使用料により賃借している国又は地方公共団体の財産についても記載すること。
② 区分欄は、貸借対照表中の固定資産の区分に従い記載すること。
③ 種別欄は、使途毎に適宜の名称を付して記載すること。
④ 機会費用の金額は、種別毎に記載することとするが、土地及び構築物を一式として借入している場合は、当該構築物に係る機会費用の金額は土地に一括して計上すること。その場合、当該構築物の主なものを摘要欄に記載すること。
⑤ 災害による廃棄、滅失等の特殊な理由による減少があった場合には、その資産の種類と理由及び金額を注記すること。

⑷ ＰＦＩの明細

（単位：千円）

事業名	事業概要	施設所有形態	契約先	契約期間	摘要

⑸ 有価証券の明細

⑸―１ 流動資産として計上された有価証券

（単位：千円）

	銘柄	取得価格	券面総額	時価	貸借対照表計上額	損益に含まれた評価差額	摘要
売買目的有価証券							
	計						